

令和7年度名古屋市立大学病院臨床研修プログラムの概要

I. プログラムの構成

大学病院での2年研修(協力型研修病院での部分的なローテート研修を含む)を基盤とする大学病院基盤研修プログラム、協力型研修病院とのたすきがけ研修による連携研修プログラム、専門性に富んだ研修を行う小児科重点研修プログラム・産科婦人科重点研修プログラムがあります。

1. 大学病院基盤研修プログラム

大学病院研修を基盤に、個人の将来ビジョンに合わせて協力型病院の希望する診療科の短期ローテート研修を柔軟に組み入れることのできる研修プログラムです。基本診療能力とともに、研究、指導、管理能力などの専門職としての医師に求められる能力をバランス良く研修します。

2. 協力型病院との連携研修プログラム

大学病院と協力型病院の各々のメリットを生かし、それぞれ1年間ずつ研修します。最近、研修医からの評価が高い中規模の協力病院や臨床研修で高い実績のある規模の比較的大きな協力型病院との連携研修プログラムです。診療科間の垣根が低い中規模病院のメリットを活かして、一般疾患に対する総合的な診療能力を中心に、指導医や他のスタッフとの人間的なふれ合いを通して中身の濃い研修が可能であったり、救急をはじめとする豊富な症例数と指導体制により、全ての診療分野を広く経験できるとともに、各病院の特色ある専門分野を選択研修することが可能です。

3. 小児科重点研修プログラム・産科婦人科重点研修プログラム

様々な小児期の疾患に実践対応できる知識・技術および家族への対応を実地修得します。ガイドラインに沿った問診、診察、検査、結果の解釈や治療を指導医とともに経験し、小児プライマリケアの知識、・新生児の取り扱い方等、基礎能力を身につけた上で専門的先端医療早期に経験することができます。

産婦人科診療の技術を習得することは3年日以降の産婦人科専攻医に進む者のみならず全ての科の医師にとって重要であると考えます。女性が関わる疾患のプライマリケアをおこなう技能習得を目標とし、女性生殖器疾患概念を理解し、ガイドラインに沿った問診、診察、検査、結果の解釈や治療を指導医とともに経験し、基礎能力を身につけた上で生殖医療、周産期、腫瘍などの専門的先端医療を経験することができます。

表 プログラムの種類

| プログラム名 | | (R7 定員) |
|-----------|-----------|---------|
| 大学病院基盤研修 | Program 1 | 5名 |
| 協力型病院連携研修 | Program 2 | 27名 |
| 小児科重点研修 | Program 3 | 2名 |
| 産科婦人科重点研修 | Program 4 | 2名 |

*各プログラムにおいて2年間に1年以上(地域医療4週含む)は大学病院で研修。

II. 各プログラムの研修科目

1. 大学病院基盤研修プログラム (Program 1)

1 年次では内科 24 週、外科 4 週、小児科 4 週、産科婦人科 4 週、救急 8 週、麻酔科 4 週を研修します。2 年次は地域医療 4 週、精神科 4 週を研修し、残りの期間は希望する選択科目を研修します。2 年次には協力型研修病院での短期研修も 12 週まで可能です。

2. 協力型病院連携研修プログラム(Program 2)

1 年次は協力型研修病院で内科 24 週、外科 4 週、小児科 4 週、産科婦人科 4 週、救急 4 週、麻酔科 4 週、残りの期間は選択科目を 1 科目選択し研修します。2 年次は大学病院で、地域医療 4 週、救急 4 週、精神科 4 週を研修し、残りの期間は希望する選択科目を研修します。また、大学病院で必修科目を、協力型研修病院で選択科目を研修することもできます。

3.小児科重点研修プログラム・産科婦人科重点研修プログラム(Program 3・4)

1 年次では内科 24 週、外科 4 週、小児科 4 週、産科婦人科 4 週、救急 4 週、麻酔科 4 週を研修し、残りの期間は選択科目を 1 科目選択し研修します。2 年次は地域医療 4 週、救急 4 週、精神科 4 週を研修し、残りの期間は希望する選択科目を研修します。1 年次は協力型病院で研修することも可能です。1 年次を大学病院で研修した場合には 2 年次には協力型研修病院での短期研修も 12 週まで可能です。選択科目のうち必ず 4 週は重点研修科目を選択します。

III.協力型研修病院一覧

協力型病院短期研修(選択)を行う協力型研修病院は別表の通りです。

IV. 総合内科・総合診療科診療研修

- 1) 名古屋市立大学病院では、H19 年度から総合内科・総合診療科による一般内科疾患を中心とする総合診療研修を始めました。プログラム 1, 3, 4 で、名古屋市立大学病院に在籍する 1 年次研修医は、6 か月間の内科ローテーションのうち 1 か月目については 4 月にいずれかの内科診療科に所属され、内科診療を通じて基本的な診療の仕方を学んで頂きます。カルテの書き方や診療全般、検査オーダーや処方オーダーなど全診療科診療に役立つ内容や、院内の取り決めルールや注意点などについて指導を受けて頂きます。5 月以降は各診療科に分かれて研修しますが、残りの 5 ヶ月の内科研修についてはブロック研修としています。消化器内科／肝臓内科、呼吸器内科、循環器内科、脳神経内科を各 1 か月ずつローテーション研修した後、総合内科・総合診療科も 1 ヶ月間のローテーション研修して頂きます。
- 2) 2 年次の研修医は選択科目として研修できます。
- 3) 総合内科・総合診療科の診療内容は、総合診療病棟の入院診療、内科外来診療、時間外の内科・救急診療などです。研修医は救急外来における初診の診察から、入院診療、退院後の外来まで一連の診療を担当することができます。
- 4) 総合内科・総合診療科は、内科を中心とした総合的な外来・入院診療を通じて、患者や家族を取り巻く様々な医学的な問題点を抽出し、その解決に向けて、チーム医療を最大限活用していく診療を目指しています。本診療チーム内での研修は、研修医が個々の単科診療科で研修する内容を統合的に応用できるように、問題解決を通じて応用力を磨く重要な研修です。この中には医師としてのプロフェッショナルな態度の理解や、チーム医療内で役割分担を行うための相互理解などを深めることや、患者対医師、医師対医師、あるいはその他の医療従事者対医師の間に必要なコミュニケーションの能力の習得なども目指します。
- 5) 毎朝、担当している全症例を指導医とともに症例検討して診療方針の確認を行います。カルテチェックを行っ

た後は、指導医と共にチーム回診を行い、意見交換を行い、診療方針を決定します。その後、指導医の管理の下で研修医自身が主な担当医として診療できるように工夫されています。

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|------|-----|----------------|----------------|----------------|-------|----------------|----------------|----------------|
| 研修医① | 内科・ | 消化器内科 ／肝臓内科 | 循環器内科 | 呼吸器内科 | 脳神経内科 | 総合内科・ 総合診療科 | | |
| 研修医② | 内科・ | | 消化器内科 ／肝臓内科 | 循環器内科 | 呼吸器内科 | 脳神経内科 | 総合内科・ 総合診療科 | |
| 研修医③ | 内科・ | | | 消化器内科 ／肝臓内科 | 循環器内科 | 呼吸器内科 | 脳神経内科 | 総合内科・ 総合診療科 |

1 年次内科必修研修のローテーション例



電子カルテによるモーニングレポート



チーム回診

V. 研修評価

研修期間中の評価および研修期間終了時の評価には、EPOC2を使用します。

VI. 兼業の禁止

臨床研修医は臨床研修に専念する義務が法律で定められています。このため名古屋市立大学病院では臨床研修医の期間は兼業を禁止しています。

| |
|---|
| 名称 (病院施設番号) |
| 岐阜県立多治見病院 (030363) |
| 中東遠総合医療センター (030387) |
| 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター (030400) |
| 日本赤十字社名古屋第二赤十字病院 (030402) |
| 南医療生活協同組合総合病院南生協病院 (030407) |
| 社会医療法人名古屋記念財団名古屋記念病院 (030408) |
| みなと医療生活協同組合協立総合病院 (030409) |
| 愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院 (030418) |
| 社会医療法人大雄会総合大雄会病院 (030422) |
| 医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院 (030425) |
| 春日井市民病院 (030426) |
| 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院 (030429) |
| 医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 (030430) |
| 愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院 (030432) |
| 豊川市民病院 (030433) |
| 豊橋市民病院 (030434) |
| 社会医療法人明陽会成田記念病院 (030435) |
| 愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院 (030436) |
| 蒲郡市民病院 (030438) |
| 一宮市立市民病院 (030439) |
| 独立行政法人労働者健康安全機構旭労災病院 (030442) |
| 特定医療法人沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 (030752) |
| 医療法人資生会八事病院 (030810) |
| 社会医療法人宏潤会大同病院 (030831) |
| 社会医療法人厚生会木沢記念病院 (030857) |
| 常滑市民病院 (030860) |
| 社会医療法人北斗 北斗病院 (030870) |
| J A 静岡厚生連遠州病院 (030871) |
| 津島市民病院 (030872) |
| 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター (030915) |
| 医療法人偕行会名古屋共立病院 (030920) |
| 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院 (030941) |
| 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 (030987) |
| 愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院 (031039) |
| 医療法人桂名会重工大須病院 (031673) |
| 公益社団法人地域医療振興協会あま市民病院 (031676) |
| 愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院 (031681) |
| 医療法人社団喜峰会東海記念病院 (031685) |
| 三重県厚生農業協同組合連合会三重北医療センターいなべ総合病院 (031695) |
| 三重県厚生農業協同組合連合会三重北医療センター菰野厚生病院 (031696) |
| 特定医療法人泰玄会泰玄会病院 (040057) |
| 独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 (030406) |
| 地方独立行政法人市立東大阪医療センター (031128) |
| 地方独立行政法人市立吹田市民病院 (030873) |